

DOG×POLICE 純白の絆 (2011)

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 104分

初公開日 2011/10/01

公開情報 東宝

映倫 G

【キャッチコピー】

それは、最高の装備か、真実の絆か。

【解説】

「海猿」シリーズの原作者・小森陽一の前案を基に、警視庁の存在する“警備犬”を巡る物語を、TVドラマ「猿ロック」の七高剛監督、市原隼人主演コンビで描くサスペンス・アクション。ハンディキャップを持ちながらも警備犬を目指す犬と熱血漢の若手警官が、二人三脚の訓練の中で次第に絆を強め、やがて過酷な任務へと立ち向かっていく。共演は時任三郎、戸田恵梨香。

正義感にあふれ、検挙率も抜群ながら、単独行動に走りがちで協調性に問題を抱える若手警察官の早川勇作。刑事への昇進を期待していた矢先、警視庁警備部警備二課装備第四係という部署への配属が決まる。そこは、捜査を支援する“警察犬”ではなく、犯罪を未然に防ぐために活動する警備犬とそのハンドラーが所属する部署。警備犬の具体的な任務には、災害時の人命救助の他に、爆発物捜索や犯人の制圧といったテロ対策などがあったが、警視庁に導入されて30年、未だ警備出動の実績はなかった。そんな四係への配属が決まった勇作のバディとなったのは、優秀な血統ながらアルビノ（劣性遺伝）のため警備犬としては期待されていなかった“シロ”。それでも勇作とシロは厳しい訓練を繰り返し、いつしか強い絆で結ばれていく。そんな中、警視庁を震撼させる連続爆破事件が発生し、ついに出動要請を受ける四係だが…。

【クレジット】

監督	七高剛
企画プロデュース	佐藤貴博
製作	菅沼直樹
	市川南
	弘中謙
	平井文宏
	阿佐美弘恭
製作指揮	宮崎洋
エグゼクティブプロデューサー	奥田誠治
プロデューサー	下田淳行
原案	小森陽一
脚本	大石哲也
撮影	斉藤幸一
美術	原田恭明
衣裳	岡田敦之
編集	松尾浩

音楽	佐藤直紀	
照明	豊見山明長	
録音	芦原邦雄	
装飾	三浦伸一	
操演	関山和昭	
アクション	下村勇二	
VFXスーパーバイザー	石井教雄	
ヘアメイク	酒井啓介	
スクリプター	増田千尋	
助監督	李相國	
出演	市原隼人	早川勇作
	戸田恵梨香	水野夏希
	村上淳	竹清悟
	カンニング竹山 Kanningu Takeyama	西村孝
	阿部進之介	永井孝介
	矢島健一	
	堀部圭亮	
	小林且弥	
	本田博太郎	
	相島一之	
	きたろう	
	伊武雅刀	
	若葉竜也	
	松重豊	
	時任三郎	向井寛